

第169号

まつのだより

令和5年10月発行

編集・発行
社会福祉法人
松野町社会福祉協議会

〒798-2101
北宇和郡松野町大字松丸1661-13
TEL (0895) 42-0794
FAX (0895) 20-5311

10月1日から はじまります

赤い羽根共同募金運動



意志あるお金、募金のチカラ。



楽しい
ふくしのつどい
お知らせ

ケアマネだより



ペットとの暮らしは、生活に張りが出て健康維持にも効果があります。動物とのふれあいは、アニマルセラピーという言葉があるように、介護の現場にも取り入れられ、心身に良い影響があるとされています。ただ、「高齢になるとお世話が大変になって…」という方も多くなりますね。最近では、本物の動物にそっくりのぬいぐるみや会話のできる人形など、コミュニケーションロボットと呼ばれるものも見かけるようになりました。

11/19 (日曜) 開催の「ふくしのつどい」では、



- ・移動動物園
- ・障がい者スポーツの体験
- ・見守りロボットの展示・体験
- ・福祉のお仕事・相談
- ・健康チェック



この機会にぜひ「ふれあい体験」をしてみませんか？

今年のテーマ

「ふれあいの輪をひろげよう」

障がい者スポーツの体験

障がい者スポーツの魅力体験してみませんか？



移動動物園

「ラブリーキングダム」が松野町にやってきます！かわいい動物とふれあいができます。



健康チェック

身体のこと調べてみませんか？



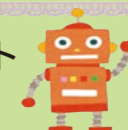
福祉のお仕事・相談

魅力 発信



見守りロボットの展示・体験

最新の見守りロボットを体験できます！



※内容が変更となる場合がございます。ご了承ください。

生き生き
シニア！

受賞おめでとうございます！

第63回愛媛県老人クラブ大会が開催され、町内から2名が表彰されました。



優良介護者
眞田 容子さん (松丸)



活動功労者
蔭平 忠さん (豊岡)



体験して楽しく学ぼう♪ 防災・減災イベント 開催しました!



5年前の豪雨災害の教訓
「地域のつながりが大切」

松野町福祉ボランティアグループの皆さんが、松野中学校、町防災安全課、日本赤十字社愛媛県支部、日赤奉仕団の皆さんと協力し、防災・減災イベントを開催しました。

非常持ち出し袋の確認や、風水害の時にいつ・どう動くのか、ハザードマップを確認しながら、自分や家族の命を守るための避難行動を作成したり、中学生が考えたクイズを解きながらブースをまわり、楽しみながら防災について学べるイベントでした。「自助」、「備えること」の重要性について、再認識することができました。



避難行動について
具体的に考えました



防災・減災 学びにきさいや!

松中2年生が、災害をテーマに福祉学習を行い、地域の方から5年前の豪雨災害について話を聞いてまとめたり、クイズを考えたりしながら、ボランティアさんと一緒に、イベントをつくりました。



新聞紙を活用した
便利グッズ紹介



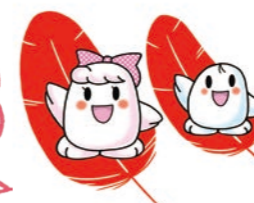
段ボールベッドや
災害用トイレの体験



このイベントは、赤い羽根共同募金の配分金、日赤愛媛県支部地区区分交付金を活用しています。

赤い羽根共同募金

行き先は
松野町



募金の使いみち

赤い羽根共同募金は、時代ごとの社会の困りごとを民間の立場から解決するために活動を続けています。

今後ますます重要になってくるのは、住民同士が助けあい、子どもから高齢者まで一人ひとりが安心感と生きがいを持って暮らせる地域づくりの取り組みです。

共同募金への寄付金は、その取り組みに対して貴重な財源となっています。

今年も10月1日から全国一斉に募金運動が始まります。

集まった募金の約7割は松野町の福祉のために、約3割は愛媛県内の広域的な活動や災害支援に使われています。

町のみんで集めた募金は自分の町を良くする活動に使われています。

令和4年度実施「松野の町を良くする」ための活動報告

地域活動への助成

各地区で策定している、第2期地域福祉活動計画推進のための活動費を助成しました。

地域での活動を通して、交流しながら地域のコトや人のことを知り、生活課題の解決にもつながる活動に使われています。



ふれあい・いきいきサロン活動



近所の集会所等に集まり、参加者のみなさんが自発的に活動を続けています。心と体の健康づくり、ご近所さん同士のつながり

や支え合いを大切にした地域づくりを支援するため、町内に10拠点あるサロン活動の運営費を助成しています。

その他にも...

ボランティア活動への助成、集会所等の遊具の安全点検、小学校入学記念品の学童傘を通して登下校時の安全支援や、中学卒業記念品の図書カードを通して学習の支援、介護予防のための備品の整備、防災講座に使用する教材の整備、支援を必要とする世帯の把握と見守り等、地域活動の財源として活用させていただきました。



10月から各地区の区長さん・組長さんを通じて募金や、職域募金、募金箱設置による募金も行っています。

みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

